

【目標】	○所定外労働時間の縮減 年間平均所定外労働時間を毎年1割縮減し、平成25年1月末までに2.5～3割減	○社員満足度の向上 平成24年実施時に対平成22年度比15%アップ
-------------	---	--------------------------------------

	事業名	内容	指定委員会からのコメント
評価すべき 優れた点	労働時間 縮減事業	<ul style="list-style-type: none"> ・iPad等を利用した新たな働き方の実施 ・社内テレビ会議の実施 ・全社一斉NO残業デーの実施 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの効果を定量的に分析し、自社の状況や業界の傾向に即した取組を実施し、成果を出している点が評価できる。 ・ユニークなポスターを活用した全社一斉NO残業デーの取組は成果も大きく、評価できる。
	その他働 き方を変 革するた めの事業	<ul style="list-style-type: none"> ・WLB(ワークライフバランス)推進アイテムの作成・配布 ・建設業界への働きかけ、社外への発信 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・WLBカレンダー・退社時間宣言ボードはユニークで、他社への波及もしやすく、評価できる。 ・業界に向け積極的にワークライフバランスの推進を働きかけていることが特に評価できる。
指定委員会からのコメント			
助言・提案等	【社員のライフ充実への取組について】 労働時間縮減のみならず、縮減された時間を有効に活用できるよう、社員のライフ充実のための取組を実施してほしい。		
	【業界への波及について】 WLBカレンダー等の啓発アイテムを他社へ波及させつつ、引き続き業界の旗振り役としてワークライフバランス推進を牽引して行ってほしい。		
	【労働時間縮減について】 プロジェクトの目標である労働時間の縮減について、達成には至っていないが、取組の分析等を行い、今後も継続して取り組んでほしい。		

《注釈》	
<ul style="list-style-type: none"> ・WLBカレンダー…社員から募集したワークライフバランス(WLB)に関する標語を掲載したカレンダー 	<ul style="list-style-type: none"> ・退社時間宣言ボード…社員がその日の自分の退社時間、繁忙状況等を表示できるグッズ。机の上に置き社員どうし互いの状況を把握することができる。